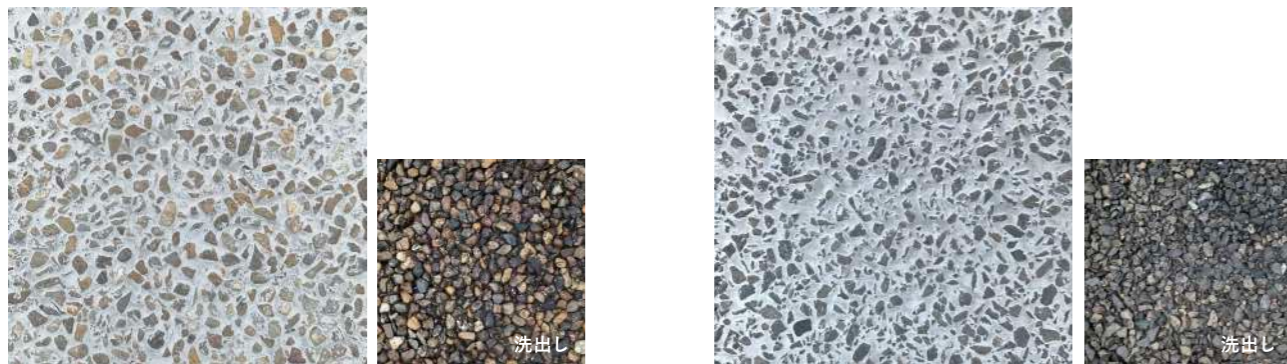


## FiLMOR(フィルモル) 天然石洗出し調仕上げ

フィルモル(6色の目詰材)が洗出した骨材のすき間に入り込み強固な舗装面(半たわみ性舗装)に仕上がります。

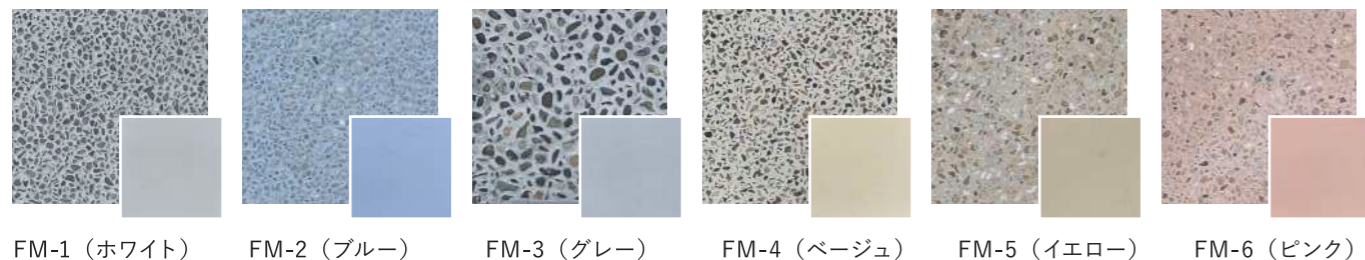
骨材と6色のフィルモルの組み合わせ次第で、多彩な洗出しの床面を表現できます。



天然石洗出し調仕上げ  
(ホワイト / FM-1、茶系骨材)

天然石洗出し調仕上げ  
(グレー / FM-3、グレー系骨材)

## カラーバリエーション



FM-1 (ホワイト) FM-2 (ブルー) FM-3 (グレー) FM-4 (ベージュ) FM-5 (イエロー) FM-6 (ピンク)

※色味は骨材によって変化いたします。  
※骨材にはISO-PAVEを使用しています。

## 周辺環境との調和と目地なしの歩きやすさ



アスファルトの表情 地元の骨材(洗出し)の表情 フィルモルの表情

LAP 舗装の工法は、透水性コンクリート舗装の洗出しにも最適です。下記ご連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。

## 販売元

PAVEMENT NEXT 次世代の舗装材へ。  
**PAVEMENT NEXT 株式会社 ダイセイ**

〒465-0022 名古屋市名東区藤森西町 1706 番地  
TEL.052-776-5300 FAX.052-776-5335  
ダイセイホームページ [www.i-daisei.co.jp](http://www.i-daisei.co.jp)  
E-mail : [info@i-daisei.co.jp](mailto:info@i-daisei.co.jp)

## お問い合わせ

アスファルトを洗出して

地元の骨材で舗道整備

# LAP 舗装

Local Aggregate Paving

DAISEI FEAT. FUKUI-SECOLO

without joints

easy to walk

CITY BEAUTIFUL PAVEMENT NEXT 次世代の舗装材へ。  
株式会社 **ダイセイ**  
DAISEI CO.LTD.

CLEANENERGY + LANDSCAPE  
株式会社風憩セコロ

# LAP 舗装 DAISEI FEAT. FUKUI-SECOLO Local Aggregate Paving

LAP 舗装はアスファルトを洗出し、地元の骨材で舗道を整備する工法です。

(アスファルトの施工は、LAP 舗装の施工範囲に含まれていません。)

SJ-V 工法と SJ-V エコクリーン工法の 2 つのシステムを用意しています。

## ■ SJ-V 工法

### ■ 3 つの特徴

#### (1) 同時に噴射と吸引

超高压の洗浄水を噴射すると同時に汚水を吸引回収する SJ-V 工法の専用ユニットは飛沫しやすい泥水や粉塵などの飛散が無く、周辺環境にも影響を及ぼしません。  
同時吸引により舗装面は乾きやすく、早期の通行開放が可能です。

#### (2) 低騒音

振動がほとんど無く、騒音も小さいため周辺環境への負担も軽減した設計です。

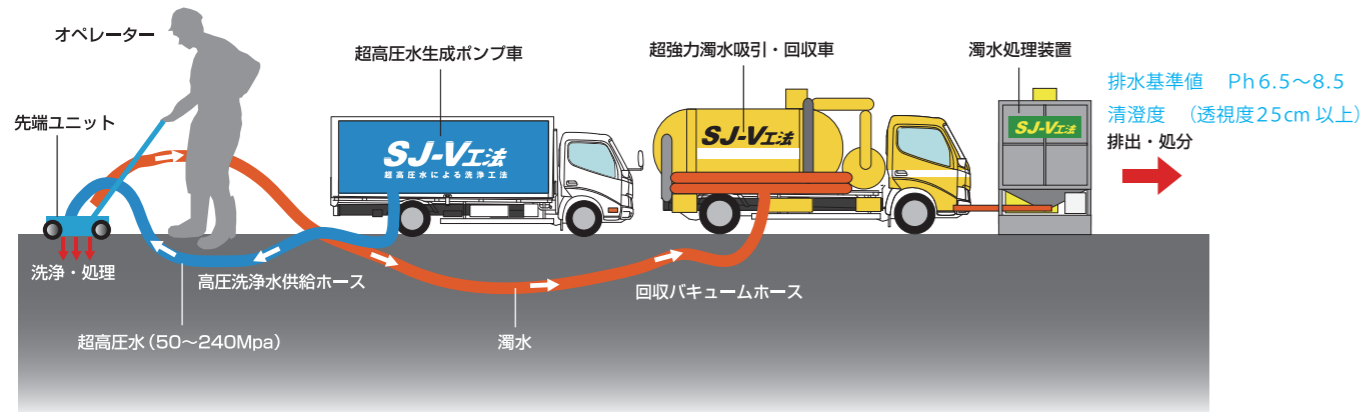
#### (3) 少量の水

交通を開放しながら1日約200m以上の範囲が洗浄可能です。  
少量の水量で洗浄を行うエコロジー設計。



歩きやすい歩行空間と周りとの調和を思いながら  
アスファルト洗出し作業を行っています。

### ■ 施工サイクル



## ■ SJ-V 工法を支えるマシンと特殊車両



**SJ-V 洗浄ユニット**  
エアモーターによる回転洗浄で均一な施工を実現



**濁水処理車**  
吸引した汚水を排水基準値に処理する装置



**超強力濁水吸引・回収車**  
洗浄後の汚れを強力に吸引する真空バキューム車



**超高压水生成ポンプ車**  
洗浄ユニットへ超高压で送水する洗浄車

## ■ SJ-V エコクリーン工法

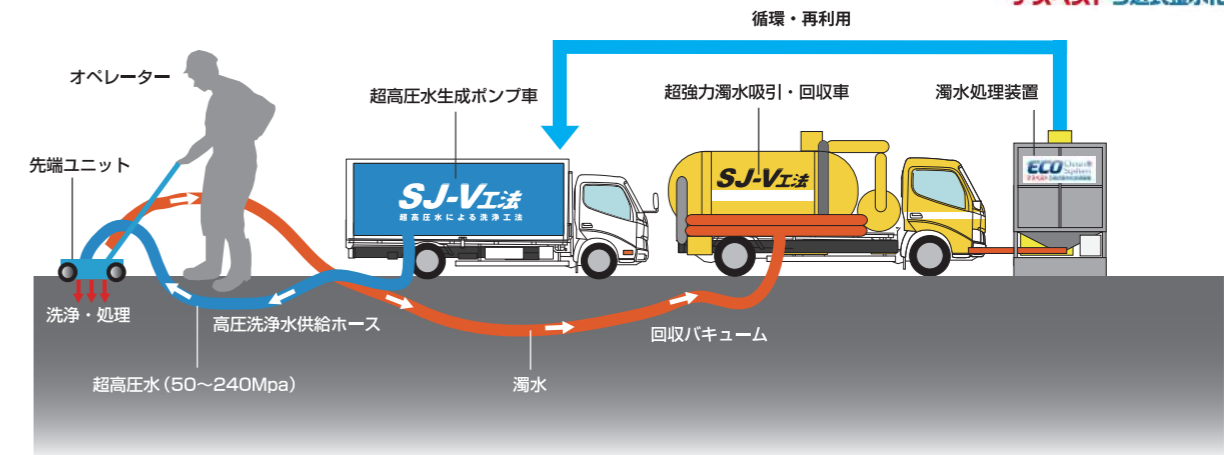
SJ-V 工法で濁水処理した処理水を再利用します。

現場で発生するアスベスト含有汚水・他の全ての汚水を整水化 (基準値化) します。  
現場での処理プラント (ノッチタンク・処理機材) の設置不要です。



**ECO Clean System**  
アスベストろ過式整水化処理装置

### ■ 処理水サイクル



### ■ 使用済濁水の整水化測定



汚濁水は濁水処理装置・不織布ろ過により整水化します。  
処理後の排水の水質確認を、Ph 測定器、透視度計を用いて行い、基準値範囲内であることを確認後、排出します。  
(環境基準法 排水の環境基準値)

排水は SJ-V 工法では排出・処分、さらに SJ-V エコクリーン工法では排水を再利用し、作業完了後に排出・処分を行います。



**Ph 測定**  
基準値：6.5 ~ 8.5  
測定値：7.8



**透視度の確認**  
基準値：浮遊物質 (SS) 25  
透視度計 25cm 以上  
測定値：30cm 以上



**循環・再利用水**  
繰り返し利用しても基準値範囲内の水質を維持